

# 平成25年度一般会計決算を認定

## 「小中学校の普通教室にエアコン設置を

## 求める決議」を全会一致で可決

### 平成25年度一般会計決算を認定

平成25年度一般会計決算の  
主な内容は次のとおりです。

○主な内容

歳入決算額は681億7744万円、歳出決算額は654億519万円となり、差引残額27億7225万円は、翌年度に繰り越されました。

○歳入の主なもの

歳入の根幹である市税は276億5685万円で全体の40・6パーセントを占め、税率の引き上げによる市たばこ税、固定資産税、法人市民税の増などにより、市税全体では前年度比2億6212万円の増加となりました。

次に、国庫支出金は105億8841万円（15・5パーセント）で前年度比3億68

7万円の増加となりました。

また、地方交付税は83億9万円（12・2パーセント）で前年度比2億2683万円の減少となり、市債は80億1736万円（11・8パーセント）で前年度比9億3981万円の減少となりました。

○歳出の主なもの

歳出に占める割合の大きいものは、民生費が251億8564万円で全体の38・5パーセントを占め、児童福祉費、障害者福祉費、生活保護費などが主なものです。

次いで、総務費が91億5696万円（14・0パーセント）、教育費が83億4887万円（12・8パーセント）、土木費が71億4102万円（10・9パーセント）、公債費が62億2504万円（9・5パーセント）となりました。

【賛成多数で認定】

### 討論

削減された福祉サービスを元に戻し、市民要請の実現を求め反対（日本共産党）

歳入について、財政調整基金は、約49億円と春日部市の史上最高額となっています。

市民の所得が減り、暮らしがますます苦しくなるもとで、必要などころに使わずに、基金を積み立てるべきではありません。

歳出について、総務費では、民間に税の電話催告業務を委託していますが、税という極めてプライバシーが重視されるべきものを外部に委託することは問題です。

民生費では、保育料は4年前に値上げされ、県平均よりも高くなっています。児童館は、市の東側に偏っており、

豊春、武里地区などへの設置が求められます。障害者福祉費では、福祉タクシー・自動車燃料券は、最低でも月1回の通院等を保証するために、削減前のタクシー券24枚、燃料券12枚に戻すべきです。高齢者福祉費では、シルバー人材センターへの補助を増やし、充実を図るべきです。生活保護費では、ケースワーカーをさらに増員し、きめ細かな対応が求められます。

農林水産業費は、決算総額の0・45パーセントと大変低くなっています。農家の経営を支援する具体的で実効性のある施策が必要です。

商工費も決算総額の0・7パーセントで、商都復活にはほど遠いものとなっています。商業振興の具体策が求められています。

消防費では、職員を増員し、消防車1台当たり5人、最低でも4人は確保すべきです。

学校教育費では、児童生徒の不登校の増加を防ぎ、一人一人と向き合えるよう、教員の多忙化の解消も含め、総合的な対策が必要です。エアコンの設置は、特別教室も完了していません。全教室への設置を進めるべきです。洋式ト

イレの増設を含めトイレの改修も必要です。

社会教育費では、小中学校のプール開放事業の利用者が増えており、プールの要望の高さが分かります。市民プールの建設に取り組みべきです。建設費では、橋梁についても老朽化し、改修や架け替えが必要なものが20年後は61パーセントにもなり、早急な対策が必要です。市営住宅は、入所希望者85件に対して入居できたのはたった9件です。市営住宅の大幅な増設が必要

です。歳入歳出差引残額は27億7225万円です。この残額や基金の積み立ては、削減された福祉サービスを元に戻し、市民の暮らしを支え、市民要望実現のために使うべきです。以上を指摘し反対します。

**行政課題の解決に向け効果的かつ効率的な予算執行に努められたと評価し賛成（新政の会）**

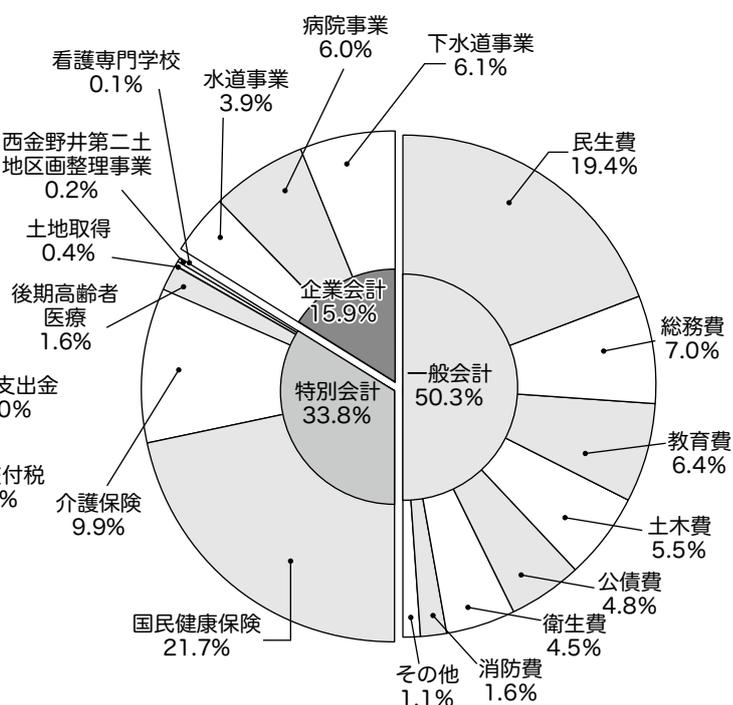
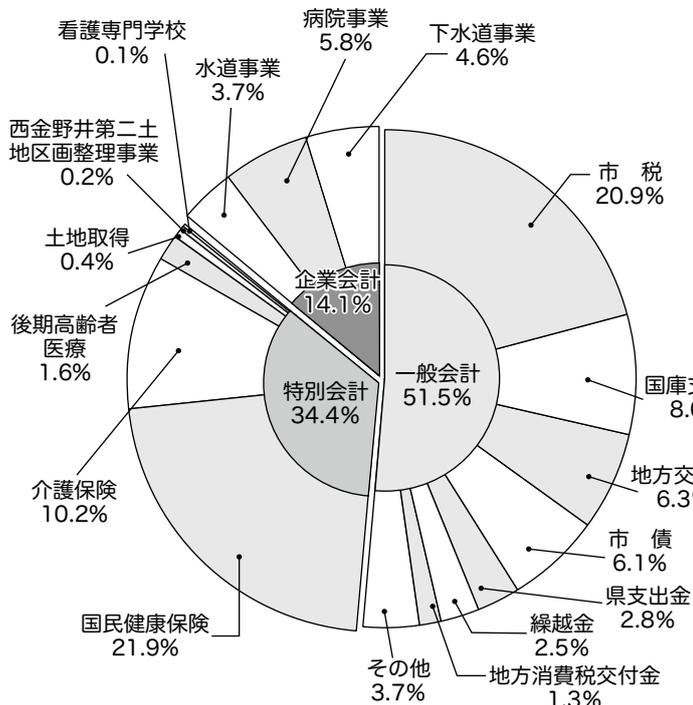
本決算は先行きが不透明な社会経済情勢の中、山積する行政課題の解決に向けて、効果的かつ効率的な予算執行に努められたものと評価しています。

まず、歳入では、根幹をな

# 平成 25 年度 会計別決算

歳入総額 1,323億 170万円

歳出総額 1,301億5,715万円



一般会計			
歳入		歳出	
市税	276億5,685万円	民生費	251億8,564万円
国庫支出金	105億8,841万円	総務費	91億5,696万円
地方交付税	83億9万円	教育費	83億4,887万円
市債	80億1,736万円	土木費	71億4,102万円
県支出金	37億269万円	公債費	62億2,504万円
繰越金	32億6,617万円	衛生費	58億8,991万円
地方消費税交付金	17億791万円	消防費	20億2,984万円
その他	49億3,795万円	その他	14億2,790万円
計	681億7,744万円	計	654億519万円

特別会計		
区分	歳入	歳出
国民健康保険	289億7,834万円	281億8,476万円
介護保険	135億35万円	129億81万円
後期高齢者医療	20億7,956万円	20億3,266万円
土地取得	5億5,147万円	5億5,147万円
西金野井第二土地区画整理事業	2億2,046万円	2億1,249万円
看護専門学校	1億5,330万円	1億5,052万円
計	454億8,348万円	440億3,271万円

企業会計	区分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
	水道事業	41億7,419万円	39億6,051万円	6億9,705万円	10億8,102万円
病院事業	71億7,722万円	71億3,282万円	5億4,218万円	6億1,352万円	
下水道事業	43億9,638万円	43億6,417万円	16億5,375万円	35億6,721万円	

※計数については、それぞれ四捨五入をしているため、合計において一致しないものがあります。

す市税において、企業業績の回復傾向による法人市民税の増額や家屋の新増築等による固定資産税の増、市たばこ税率の引き上げによる市たばこ税の増などにより、市税全体では前年度と比較して増額となりました。今後も自主財源の確保に向けて、さらなる取納対策とともに、中長期的な視点に立った取り組みに期待します。

国庫支出金については、国の経済対策による大型補正予算などにより増額となっておりますが、国庫支出金は本市の施策を進めていく上で貴重な財源となっております。今後も国の動向に注視し、積極的に活用することを望みます。

次に、歳出では、総務費の防災費各事業において、防災対策本部及び自主防災組織などの強化、充実を図ったことは、災害に強いまちづくりに寄与するものと考えます。

民生費では、こども医療費の通院分について、中学生まで拡充したことは、子育てをする保護者の負担を軽減するものであり、子育てしやすいまちづくりの推進に向けた取り組みであると評価します。

土木費では、南桜井駅周辺

## 議員提出議案

### 市立小・中学校の普通教室にエアコンの設置を求める決議

整備の完成、供用開始や藤塚米島線の開通など、合併以降積極的に進めてきた整備が確実に実現されたことは、産業の振興や地域の活性化、魅力あるまちづくりにつながるものと期待しています。

教育費では、小中学校の校舎、体育館の耐震補強事業や小中学校の体育館トイレ改修事業など、児童生徒の安心・安全の確保、快適な教育環境の整備に向けた取り組みが積極的に図られています。

さらに、公共用地及び施設取得または施設整備基金については、平成25年度の決算後の残高が約39億円となり、このことは今後想定される本庁舎移転建て替えを初めとする大規模事業や老朽化した公共施設への対応などに向けて山積する課題を見据えたものとして、適切な措置であると考えています。

以上のとおり、歳出については、市民生活に真に必要な事業を優先した効率的な予算執行がされたものと受けとめています。

今後、限られた財源を有効かつ効率的に活用し、より一層の市民サービスに努めるよう要望し、賛成します。

近年、地球温暖化の影響などにより、夏季において異常に気温の高い日が増えていることや施設の老朽化が進む厳しい環境の中で、春日部市の将来を担う児童生徒が日々勉学に励んでいるところであり、より良い学校教育環境の整備として、普通教室へのエアコンの設置や施設の老朽化対策などが求められています。

このような中、執行部では、「学校教育環境の整備については、児童生徒の安心安全の確保のため、耐震補強工事を最優先に進め、小・中学校の普通教室へのエアコン設置については、学校施設の老朽化対策と併せて施設の長寿命化計画の中で検討していく」とし、耐震補強工事を推進しています。また、暑さ対策として、全教室への扇風機の設置、耐震補強工事に併せた屋上や外壁の遮熱塗料による塗装、ミストシャワーの設置や熱中症予防の観点からの児童生徒への生活指導などを実施して

きました。このことに對し、一定の評価と理解をしてきたところです。

しかしながら、耐震補強工事の完了の見通しがついた現状においては、近年の夏季の気温が異常な高温となる気象状況を鑑みた場合、児童生徒の健康維持、保護者の不安解消のためにも、長寿命化計画による施設の老朽化対策に先駆けて、普通教室へのエアコンの設置を決断すべきと考えます。また、設置に当たっては、市の財政負担の抑制や民間活力の導入・活用なども踏まえ、全小・中学校に同時設置が可能で、かつ、本市にとつて最も有効な手法について、早急に調査研究を進めるなど、具体的な検討に着手する必要がありますと考えています。よって、執行部においては、市立小・中学校の普通教室へのエアコンの設置に関し、早期に有効な導入手法の検討を実施するとともに、必要な財政措置を講じ、できるだけ速やかな実現を図るよう強く求めます。

以上、決議する。  
平成26年9月19日

春日部市議会  
【全員一致で原案可決】

## 第4回(7月)臨時会 審議結果

平成26年第4回(7月)臨時会が7月30日(水)に開会されました。

### 市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議案名 ( )は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 主 党	無 所 属
議案第55号	(仮称)市立第1・第2統合保育所建築工事請負契約の締結について (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	区画街路1号線道路改良(H26-1)工事請負契約の締結について (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

## 9月定例会 審議結果

### 市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議案名 ( )は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 主 党	無 所 属
議案第57号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第58号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第59号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 ( ) は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 主 党	無 所 属
議案第 60 号	農業委員会の選任による委員の議会推薦委員に関する定数条例の制定 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 61 号	中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定 (総務・厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 62 号	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 63 号	保育の実施に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 64 号	放課後児童クラブ条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 65 号	重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 66 号	市営住宅条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 67 号	市道6-447号橋下部工事請負契約の締結 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 68 号	財産の取得(春日部消防署浜川戸分署災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅰ型) (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 69 号	財産の取得(春日部消防署備後分署災害対応特殊救急自動車及び高度救命処置用資機材) (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 70 号	平成25年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 71 号	平成25年度水道事業会計資本剰余金の処分 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 72 号	平成25年度一般会計決算認定 (各委員会)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第 73 号	平成25年度国民健康保険特別会計決算認定 (厚生福祉)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第 74 号	平成25年度後期高齢者医療特別会計決算認定 (厚生福祉)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第 75 号	平成25年度介護保険特別会計決算認定 (厚生福祉)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第 76 号	平成25年度土地取得特別会計決算認定 (総 務)	認 定	○	○	○	○	○	○	○
議案第 77 号	平成25年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計決算認定 (建 設)	認 定	○	○	○	○	○	○	○
議案第 78 号	平成25年度市立看護専門学校特別会計決算認定 (厚生福祉)	認 定	○	○	○	○	○	○	○
議案第 79 号	平成25年度水道事業会計決算認定 (建 設)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第 80 号	平成25年度病院事業会計決算認定 (厚生福祉)	認 定	○	○	○	○	○	○	○
議案第 81 号	平成25年度下水道事業会計決算認定 (建 設)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第 82 号	平成26年度一般会計補正予算(第4号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 83 号	平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 84 号	平成26年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 85 号	平成26年度介護保険特別会計補正予算(第1号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 86 号	平成26年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 87 号	平成26年度市立看護専門学校特別会計補正予算(第1号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 88 号	平成26年度病院事業会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対 - :退席)

議第 10 号議案	「危険ドラッグ(脱法ハーブ)」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 11 号議案	奨学金制度の充実を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 12 号議案	公立高校の授業料無償化制度の復活に関する意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×
議第 13 号議案	公立小・中学校の35人以下学級の早期拡大を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	○	×
議第 14 号議案	米価の安定対策を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	○	×	○	○	×	×
議第 15 号議案	農業の「規制改革」に反対する意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×
議第 16 号議案	エネルギー基本計画の見直しを求める意見書 (付託省略)	否 決	×	× <sup>5</sup> <sub>-1</sub>	×	○	○	×	×
議第 17 号議案	市立小・中学校の普通教室にエアコンの設置を求める決議 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○